

# 事業評価票

74	<b>自殺総合対策東京会議</b> (福祉保健局保健政策部／一般会計)	事業開始	平成 19 年度
		事業終期	平成 30 年度

## 【局評価】

<b>1</b>	<b>どのような経緯で事業を始めたか、何を指すのか</b>
<p>○ 都の自殺者数は、平成10年に急増後、2,500人を超えて高止まりの状況にあった。</p> <p>○ 平成18年6月の自殺対策基本法の成立等を踏まえ、社会全体で自殺対策の取組を推進するために必要な検討を行うため、本事業を開始した。</p> <p>○ 自殺には多様かつ複合的な原因及び背景があることから、関係機関・団体と連携し、総合的な自殺対策を推進することで、一人ひとりのかけがえのない命を大切に、生きやすい・生きがいのある社会の実現を目指す。</p>	
<b>根拠法令等</b>	<input type="radio"/> 自殺対策基本法 <input type="radio"/> 自殺総合対策大綱 <input type="radio"/> 東京における自殺総合対策の基本的な取組方針

<b>2</b>	<b>どのように取り組み、どのような成果があったか</b>																
<p>○ 会議の開催実績 都の自殺の現状、若年層及びハイリスク者等の自殺対策、地域における自殺未遂者対策等について、幅広い意見交換を行った。</p>																	
(単位:回)																	
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自殺総合対策東京会議</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>若年層対策分科会</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>ハイリスク者等対策分科会</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table>		平成25年度	平成26年度	平成27年度	自殺総合対策東京会議	1	1	1	若年層対策分科会	1	2	1	ハイリスク者等対策分科会	1	2	1
	平成25年度	平成26年度	平成27年度														
自殺総合対策東京会議	1	1	1														
若年層対策分科会	1	2	1														
ハイリスク者等対策分科会	1	2	1														

## 【財務局評価】

<b>3</b>	<b>どのような課題や問題点があったか</b>
<p>○ 都の自殺者数は、依然として2,000人を超えており、自殺防止に向けた取組を継続していく必要がある。</p> <p>○ 30歳代以下の若年層の自殺者の割合が全国よりも高く、全体の約3割を占めている。また、10代～30代の死因の第1位は自殺であること、自殺既遂者のうち男性の1割、女性の3割に未遂歴があることから、引き続き若年層対策及びハイリスク者対策を重点的に行っていく必要がある。</p> <p>○ 平成28年3月の自殺対策基本法の改正により、自殺対策計画の策定が都道府県及び区市町村に義務付けられた。自殺総合対策大綱の改正等、国の動向を注視するとともに、都の自殺の実態を把握した上で、必要な検討を進めていく必要がある。</p>	

<b>4</b>	<b>局として、事業をどうしていきたいか</b>						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;">拡大・充実</td> <td style="width: 25%; border: 2px solid black;">見直し・再構築</td> <td style="width: 25%;">移管・終了</td> <td style="width: 25%;">その他</td> </tr> </table>		拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他		
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他				
<p>○ 既存の会議体を見直し、自殺対策計画の策定を行う部会を新たに設置するとともに、若年層対策分科会及びハイリスク者等対策分科会を重点施策対策分科会に統合することで、経費の縮減を図る。</p> <p>○ 地域自殺対策推進センターを新たに設置し、関係機関との連携を図りながら、区市町村に対する助言や情報提供、人材育成研修の実施等、地域の状況に応じた自殺対策の取組を支援していくとともに、関連施策との連携を図り、総合的な自殺対策の推進を図る。</p>							
<b>歳入</b>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>27年度決算額</td> <td style="text-align: right;">485 千円</td> </tr> <tr> <td>28年度予算額</td> <td style="text-align: center;">— 千円</td> </tr> <tr> <td>29年度見積額</td> <td style="text-align: right;">5,142 千円</td> </tr> </table>	27年度決算額	485 千円	28年度予算額	— 千円	29年度見積額	5,142 千円
27年度決算額	485 千円						
28年度予算額	— 千円						
29年度見積額	5,142 千円						
<b>歳出</b>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>27年度決算額</td> <td style="text-align: right;">548 千円</td> </tr> <tr> <td>28年度予算額</td> <td style="text-align: right;">634 千円</td> </tr> <tr> <td>29年度見積額</td> <td style="text-align: right;">9,244 千円</td> </tr> </table>	27年度決算額	548 千円	28年度予算額	634 千円	29年度見積額	9,244 千円
27年度決算額	548 千円						
28年度予算額	634 千円						
29年度見積額	9,244 千円						

<b>5</b>	<b>財務局として、成果や課題などについて、どう考えたか</b>
<p>○ 平成30年度の自殺対策計画の策定に合わせて、国・都・区市町村の役割分担や民間団体の一層の活用策を検討していく必要がある。</p>	

<b>6</b>	<b>29年度予算で、どのように対応したか</b>				
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;">拡大・充実</td> <td style="width: 25%; border: 2px solid black;">見直し・再構築</td> <td style="width: 25%;">移管・終了</td> <td style="width: 25%;">その他</td> </tr> </table>		拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他		
<p>○ 実態調査の実施により、都内で自殺対策に係る事業を実施している団体の状況を把握するとともに、既存の会議体を見直し、経費縮減を図っていることから、局案のとおり予算を計上する。</p>					
<b>歳入</b>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>29年度予算額</td> <td style="text-align: right;">5,142 千円</td> </tr> </table>	29年度予算額	5,142 千円		
29年度予算額	5,142 千円				
<b>歳出</b>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>29年度予算額</td> <td style="text-align: right;">9,244 千円</td> </tr> </table>	29年度予算額	9,244 千円		
29年度予算額	9,244 千円				